

# 山丹 2019年度病院経営実務セミナー（精神科機能向け） 開催要領

## —精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築へ—

### 1. 開催趣旨

我が国の精神保健医療福祉については、2004年9月に策定された「精神保健医療福祉の改革ビジョン」において「入院医療中心から地域生活中心へ」という理念が示されて以降、様々な施策が行われてきました。

2017年2月の「これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会」報告書では、「地域生活中心」という理念を基軸としながら、精神障害者の一層の地域移行を進めるための地域づくりを推進する観点から、精神障害者が、地域の一員として、安心して自分らしい暮らしができるよう、医療、障害福祉・介護、社会参加、住まい、地域の助け合い、教育が包括的に確保された「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を目指すことを新たな理念として明確にしました。

また、多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築に向けて、障害福祉計画等と整合性を図りながら地域の精神保健医療福祉体制の基盤整備を推し進め、各医療機関の機能の明確化が図られるものと思われまます。

今回のセミナーでは、精神保健医療福祉を取り巻く政策動向を把握するとともに、地域生活支援・地域移行の取り組み、医師に対する時間外労働の上限規制の適用開始も2024年4月と迫っているなか勤務環境改善に取り組む実践的な事例などを通して、今後の精神科病院の経営のあり方を考えます。

2. 主 催 独立行政法人福祉医療機構

3. 開 催 日 程 2020年2月21日（金）

4. 会 場 毎日新聞ビル「オーバルホール」（大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル地下1階）  
※JR「大阪駅（桜橋口）」、地下鉄「西梅田駅」から徒歩

5. 定員及び受講対象者 200名程度  
医療・福祉施設を運営する法人役員、院長、事務長など施設経営に携わる方

6. 受 講 料 1名 8,800円（消費税込み） ※受講料の事前振込が必要となります。

7. 受講申込受付開始日時 2019年12月20日（金）午前10時から  
※ お申込みは先着順にて受付を行い、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。  
受付開始以前に送信された「受講申込書」は、受領いたしかねますのでご注意ください。

8. 受講申込方法 （申込先は福祉医療機構ではありません。ご注意願います。）

WEB、またはFAXにてお申込みください。

WEBの場合は、機構ホームページにアクセスしていただき、申込フォーマットに必要事項をご入力の上ご送信ください。

（トップページ → 新着情報・お知らせ → 病院経営実務セミナー（精神科機能向け））

FAXの場合は、別添「受講申込書」に必要事項をご記入いただき、下記FAX番号にご送信ください。

（FAX：03-3595-1119）

《申込先》 名鉄観光サービス株式会社 名鉄観光MICEセンター

### 9. その他

- ・受講料は、セミナー開催日14日前までに指定された口座に入金をお願いいたします（当日の現金払いは不可です）。
- ・受講料に昼食代は含まれておりません。
- ・交通手段・駐車場・宿泊先等は、受講者ご自身でご準備・ご確認をお願いいたします。
- ・都合により、講師や講義内容等に変更が生ずる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

#### 受付に関するお問い合わせ

名鉄観光サービス株式会社 名鉄観光MICEセンター

TEL：03-3595-1121

FAX：03-3595-1119

#### セミナー内容に関するお問い合わせ

独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター

TEL：03-3438-9932

当機構の事業運営につきましては、平素より格別のご愛顧を賜りまして、心より御礼申し上げます。経営セミナーの内容をご検討いただき、是非ご受講いただければ幸いです。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

# 2019年度 病院経営実務セミナー

(精神科機能向け)

—精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築へ—

主催：独立行政法人福祉医療機構

我が国の精神保健医療福祉については、2004年9月に策定された「精神保健医療福祉の改革ビジョン」において「入院医療中心から地域生活中心へ」という理念が示されて以降、様々な施策が行われてきました。

2017年2月の「これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会」報告書では、「地域生活中心」という理念を基軸としながら、精神障害者の一層の地域移行を進めるための地域づくりを推進する観点から、精神障害者が、地域の一員として、安心して自分らしい暮らしができるよう、医療、障害福祉・介護、社会参加、住まい、地域の助け合い、教育が包括的に確保された「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を目指すことを新たな理念として明確にしました。

また、多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築に向けて、障害福祉計画等と整合性を図りながら地域の精神保健医療福祉体制の基盤整備を推し進め、各医療機関の機能の明確化が図られるものと思われまます。

今回のセミナーでは、精神保健医療福祉を取り巻く政策動向を把握するとともに、地域生活支援・地域移行の取り組み、医師に対する時間外労働の上限規制の適用開始も2024年4月と迫っているなか勤務環境改善に取り組む実践的な事例などを通して、今後の精神科病院の経営のあり方を考えます。

## 日程・会場等

【開催日】2020年2月21日(金)  
【場 所】毎日新聞ビル「オーバルホール」  
大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル地下1階  
(JR「大阪」駅桜橋口から徒歩8分、地下鉄四ツ橋線「西梅田」駅から徒歩8分)

- |             |  |
|-------------|--|
| 9:00~       | 受付   |
| 10:10~10:20 | オリエンテーション  |
|             | 開会あいさつ 独立行政法人福祉医療機構  |
| 10:20~11:30 | 「地域生活支援に向けた地域包括ケアシステムの構築(仮題)」                              |
|             | 〈講師〉一般財団法人江原積善会 積善病院 理事長・院長 江原 良貴 氏                        |
| 11:30~11:40 | 「医療貸付事業の概要について(仮題)」  |
|             | 〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部                                  |
| 11:40~12:40 | 休憩(簡易融資相談コーナー)   |
| 12:40~13:50 | 「多様化する精神疾患に対応する連携体制の構築 ~復興計画PLAN2020~(仮題)」                 |
|             | 〈講師〉社会医療法人ましき会 益城病院 理事長 犬飼 邦明 氏                            |
| 14:00~15:10 | 「精神科病院における医療従事者の勤務環境改善の取り組み(仮題)」                           |
|             | 〈講師〉医療法人久盛会 秋田緑ヶ丘病院 理事長・院長 後藤 時子 氏                         |
| 15:20~16:30 | 「精神科病院の現在地と今後 ~報酬改定からみる精神科病院のすすむ方向性~(仮題)」                  |
|             | 〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター<br>コンサルティンググループ チームリーダー 上村 知宏 |

※ 講師および講義内容等に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

- 受講料：1名8,800円(消費税込)  
受講料に昼食代は含まれません。宿泊施設や交通手段等はご自身でご準備ください。
- お申込方法：WEB、またはFAXにてお申し込みください。先着順にて受付いたします。  
(福祉医療機構 トップページ → セミナー・イベント情報 → 病院経営実務セミナー)  
FAXでお申し込みの場合、お申し込みから5営業日以内に受講票等をお送りいたします。
- お支払方法：セミナー開催日前に受講料のお支払いが必要です。開催日の14日前までにお振込みください。  
詳細は機構ホームページ、もしくはWEBシステムに掲載しております。

本セミナーの申込受付等につきましては、「名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター」に業務を委託しております。

TEL: 03-3595-1121 FAX: 03-3595-1119



<https://www.wam.go.jp/hp>

または

福祉医療機構

検索

〒105-8486 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 ヒューリック神谷町ビル9階  
独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ セミナーチーム  
TEL: 03-3438-9932 FAX: 03-3438-0371